

プレゼンテーション実務士の卒業研究発表会 = 4号館の短大パソコン演習室



**簡潔に的確に
分かりやすく
プレゼン実務士発表会**

短大生活デザイン学科生活文化コースのプレゼンテーション実務士卒業研究発表会は十月二十一日4号館の短大パソコン演習室で行われました。同実務士の資格取得を目指す二年生七人が、パワー

ポイントなどを使い、古里紹介、国内旅行の提案、末町のごみ問題、動画作品をテーマに、原稿なしで簡潔、的確に分かりやすくを心がけながら発表しました。会場からは、発表の内容についての疑問や補足すべき点を指摘する鋭い質問もありました。



学生や来場者でにぎわう模擬店 = 1号館横

模擬店
キャンパスのメイン通路沿いには、焼き鳥、焼きそば、お好み焼き、カレー、コロッケ、お菓子など様々な模擬店が並び、お茶会も開かれました。来訪者は、学生が腕によりをかけて調理した味を楽しみました。



番号が読み上げられるたびに歓声と溜め息が交錯したビンゴゲーム

発行・広報室

テレビのコメンテーターなどでも活躍する室井さんの講演会は十月二十一日、4号館講堂で「女らしさ、男らしさ」をテーマに行われ、約三百人の学生らが、エッセイスト、携帯小説の選考委員などでも幅広く活躍する室井さんの切れ味鋭い語りにも傾きました。室井さんは「若いうちに大きな失恋をした方がいい」「何がしたいか、何が好きか、一人で自分について

考える時間を持つてほしい」と恋愛観や生き方についての持論を話しました。人間として強くなる秘訣についての質問には「自分は子供を生んで強くなった。必要とされると強くなれる」とアドバイスしました。

清鐘祭祭示特集

室井佑月さん講演

必要とされると強くなる



講演する室井さん＝講堂

金沢学院大学・金沢学院短期大学の学祭「清鐘祭 First Step」創造へは十月二十一、二十二日にキャンパス内で行われました。人気姉妹デュオ SOULHEAD (ソウルヘッド) のライブ、作家室井佑月さんの講演会、短大プレゼンテーション実務士発表会をはじめ、舞台での演技演奏、作品展、模擬店などにぎわいました。

会場を熱気で包み込んだ SOULHEAD のコンサート = 第一体育館



SOUL 熱気 HEAD

開 会 式
清鐘祭実行委員長の山村優介君（大学三年）と副実行委員長の北野祐子さん

**ライブに
800人**

SOULHEAD のライブは十月二十二日、第一体育館で行われ、約八百人が熱気あふれる歌と踊りに酔いしれました。開場前から整理番号順に約五百人を超える列ができました。ライブは冒頭から全員が総立ちで、アルバムに収録されたアップテンポな曲や、CMソングの「ユイ・キャン・ドウ・ザット」などに合わせ、会場も一体で見事なハイモニーと踊りを楽しみました。

（短大二年）がそれぞれ挨拶し、石田寛人学長が「本日まで蓄えたエネルギーを十分発揮し、楽しく素晴らしい時間を過ごしてください」と祝辞を贈りました。

大学・金沢学院短期大学 清鐘祭



清鐘祭の開会宣言 = 3号館前

ステージ

吹奏楽、能楽、邦楽、軽音楽部の演奏、ダンス愛好者による演技、バンドのライブ演奏、地元末町のひよいひよい太鼓の演奏など多彩な舞台が繰り広げられました。ビンゴゲームでは番号が読み上げられるたびに、数字の並んだカードを手にした参加者の歓声が響いていました。